「セミナー追加開催のご案内] 登録支援機関・監理団体・人材会社向け

新在留資格「特定技能」活用セミナー

~特定技能と技能実習の違い とメリット・デメリット~

✔ 新在留資格「特定技能」が4月1日よりスタート

✔ ミャンマー最大の 技能実習/特定技能 送り出し機関がセミナー開催

✔ 全職種に関して、特定技能と技能実習のメリット・デメリットを解説

未曾有の人材不足に直面する日本。有効求人倍率は歴史的水準に上昇していますが、今後さらに少 子高齢化が進行し、人材採用はさらに今後も加速度的に難しくなってまいります。そのような中で、 日本政府は4月より新たな在留資格「特定技能」をスタートしました。

今回の講演では、全職種を対象として、特定技能を選ぶべきか、技能実習を選ぶべきか、そのメ リット・デメリットを交えながら、導入手順・注意点などをわかりやすく解説いたします。

皆様お誘いあわせのうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

日付·場所		①2020年2月20日(木) <mark>第1部 12時半~ / 第2部 15時~</mark> 【東京会場】一般社団法人日本保険薬局協会 会議室 東京都中央区日本橋3-12-2 朝日ビルヂング4階				
		https://secure.nippon-pa.org/map.html ②2020年3月13日(金) 第1部 12時半~ / 第2部 15時~ 【大阪会場】アクセア(ACCEA) 本町貸会議室				
		大阪市中央区備後町3-6-2 大雅ビル5階 第1貸会議室 https://www.accea.co.jp/cr/osaka/hommachi/access.html ③2020年3月16日(月) 第1部 12時半~ / 第2部 15時~				
		【東京会場】一般社団法人日本保険薬局協会 会議室 東京都中央区日本橋3-12-2 朝日ビルヂング4階 https://secure.nippon-pa.org/map.html ④2020年4月6日(月) 15時~のみの開催となります。				
		【福岡会場】 リファレンス駅東ビル貸会議室 V-2 福岡市博多区博多駅東1丁目16-14 リファレンス駅東ビル5F http://re-rental.com/ekihigashi/access/ ※会場収容人数に制限がある為、複数でのご参加をご希望さてる場合は人数を制限させて頂く事もございますのでご了承下さい。 ※2部制のセミナーは内容は同一です。				
スケジュール		①②③[第1部] 東京・大阪 12:00~ 受付 12:30~14:00 セミナー 14:00~14:30 質疑応答	15:00~16:30 セミ	寸 14:30~ ミナー 15:00~1	受付 6:30 セミナー 7:00 質疑応答	
参加費		無料				
講師		北中 彰 ミャンマー政府認定送り出し機関「ミャンマーユニティ」 最高顧問				
主催 ミャンマー No.1 政府認定 技能実習/特定技能 人材送り出し機関「ミャンマー・ユニティ」				ティ」		
	お名前:		MAIL:			
ご記	TEL:		FAX:		人数:	名様
	ご住所:					
記	貴社名:					

のご紹々 介機 関

業種:□登録支援機関

欄

お申し込み FAX:050-5577-5664 または E-MAIL:info@m-unitv.com

ミャンマー No.1 政府認定人材送出し機関 ミャンマー・ユニティ

□監理団体 □人材会社 □その他(

□33月16日(月)【東京】□第1部 □第2部 ④□4月6日(月)【福岡】

ご参加日時:□①2月20日(木)【東京】□第1部 □第2部 ②□3月13日(金)【大阪】□第1部 □第2部

日本駐在営業部: TEL:03-5809-2216

東京都千代田区岩本町1-2-11渡東ビルディングアネックス303

新在留資格「特定技能」活用セミナー

~特定技能と技能実習の違い とメリット・デメリット~

「セミナー内容〕

- ◇取り巻く環境
 - ・進行する少子高齢化
 - ・減少する労働人口
 - •ますます深刻化する日本の人材不足
- ◇特定技能と技能実習の違い
 - ・メリット・デメリット
 - ・ 職種別に解説
 - ①特定技能でしか外国人を採用できない職種
 - ②特定技能で外国人を採用したほうがよいと思われる職種
 - ③技能実習でしか外国人を採用できない職種
 - 4)特定技能と技能実習をニーズにより選択する職種
 - ⑤特定技能や技能実習ではなく、在留資格「技術・人文・国際」で外国人を採用すべき職種

\Diamond なぜミャンマーなのか?

- (1) いい仕事につけるチャンスがない
- (2) 地方での簡単な仕事では月給が7000円 程度。
- (3) 国民の9割が敬虔な仏教徒で仏教文化が根付いている
- (4) 心が純粋な人々が多く、勤勉で真面目、犯罪が少ない
- (5) 日本人と価値観が合う(控えめ・身勝手な自己主張をしない)
- (6) 農業人口が多く、忍耐力のある若者が多い
- (7) ベトナムの次に人口の多い仏教国はミャンマーである
- (8) 親日国である(日本からの支援が1兆円以上!)
- (9) 日本語とビルマ語の文法が似ており日本語の上達が早く、発音が上手

◇なぜ、ミャンマーユニティなのか?

- (1) 地方の提携学校から集める、または自社での集める募集体制(ブローカーを一切使わず、透明性のある募集で候補生に安心してもらえる体制)
- (2) 面接候補生のスクリーニングの強化 (1週間コースと、UJLAC日本語コース入講前に自社で第一次選考をしております)
- (3) 1,042名の日本への送り出し実績(うち介護141名)
- (4) 面接前の第一次選考済生徒が介護以外職種で1,117名、介護職種で492名在籍。 優れた人材をすぐに面接選抜できます
- (5) 面接候補者(求職者)データベース構築 ありとあらゆる要素で求職者検索可能
- (6) 入国前教育の徹底
 - •5か月でN4レベル、介護は10か月でN3レベルにします
 - ・日本語は毎日7時間の授業を行い、日本人教師による毎日の会話授業
- (7)全寮制での生活指導と将来設計
- (8)2000名が同時に学べる施設
- (9)日本での実習生のサポート体制が充実(東京5人、名古屋1人、大阪2人、群馬1名)
- (10)帰国後の実習生への職業紹介
- (11)日本企業のミャンマー進出支援コンサルティング実績多数(関連会社にて)